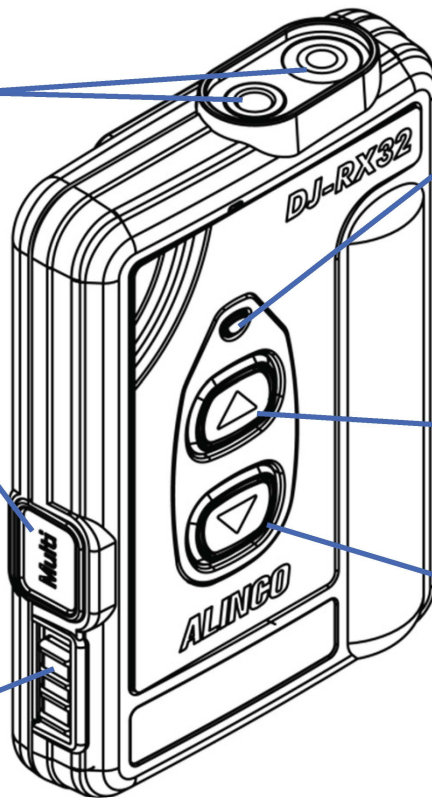


DJ-TX32 & RX32

イヤホン/マイク端子
イヤホンマイクやスピーカーマイクを接続する端子です。
(受信側：DJ-RX32はイヤホン側端子のみです。)

Multi(送信)キー
チャンネルの確認をするとき等に押します。
(セットモードの設定により動作が異なります。)

電源スイッチ
上にスライドすると電源が入ります。
下に戻すと電源が切れます。



ランプ

各種状態を表示します。

青色 : 受信待受け
赤色 : 送信中
緑色 : 受信
黄色 : チャンネル変更
点滅 : グループ変更
青色点滅 : 電池電圧低下

※赤色緑色が交互に点灯する場合は、イヤホン断線を検知しています。

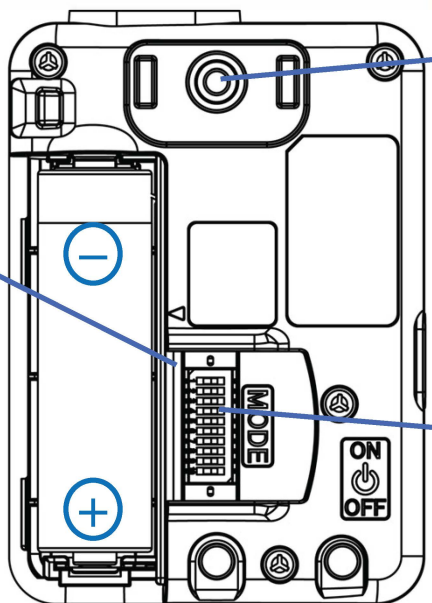
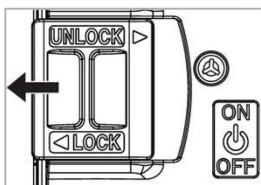
▲(アップ)キー

音量を上げるとき、各設定項目の変更時に押します。
※長押し操作可能。

▼(ダウン)キー

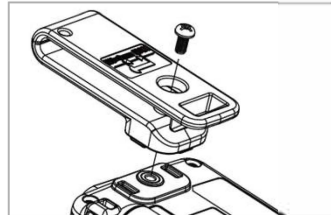
音量を上げるとき、各設定項目の変更時に押します。
※長押し操作可能。

ロックカバー
矢印の方向へスライドさせるとロックカバーが取外せます。



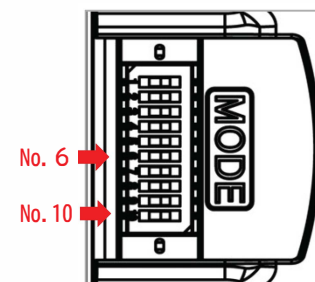
ベルトクリップ取付け穴

付属のネジで取付けてください。



設定スイッチ

各種機能を設定するときに使います。



No. 6 音声通話の明瞭度を上げたいときには、右へスライドさせてください。
バックノイズを軽減する『コンパウンダー機能』が設定されます。

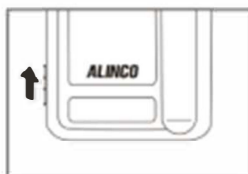
No. 10 EBP-179 (ニッケル水素充電電池) をご利用の場合は、右へスライドしてください。
電池電圧低下を正しく認識できません。

チャンネル設定

- イヤホン/マイク端子にイヤホンマイク (スピーカーマイク) を接続します。
- ▲(アップ)キーを押しながら電源を入れます。
⇒ランプが黄色点灯し、イヤホン (スピーカー) から「チャンネルを選択してください」とアナウンスが鳴ります。
- ▲(アップ) / ▼(ダウン) キーを押してチャンネルを選択します。
⇒キーから指を話すごとに、設定チャンネル番号をアナウンスします。
- Multiキーを押すか、そのまま5秒間放置すると設定完了です。



押しながら



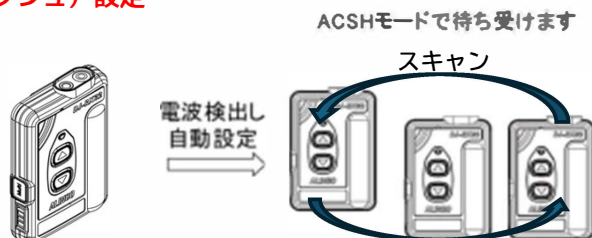
3分間以上の連続して送信（ガイド）をされたいときには チャンネル設定【応用編】

- ・イヤホン/マイク端子にイヤホンマイク（スピーカーマイク）を接続します。
- ・▲（アップ）キーを押しながら電源を入れます。
⇒ランプが黄色点灯し、イヤホン（スピーカー）から「チャンネルを選択してください」とアナウンスが鳴ります。
- ・▲（アップ） / ▼（ダウン） キーを押して『B12～B29』のチャンネルを選択します。
⇒キーから指を話すごとに、設定チャンネル番号をアナウンスします。
- ・Multiキーを押すか、そのまま5秒間放置すると設定完了です。

※3分間連続して送信すると自動的に送信停止する制限がありますが、『B12～B29』チャンネルを選択することで、送信出力が減りますが制限なく連続して送信（ガイド）をすることができます。



DJ-TX32で設定したチャンネルを、複数台のDJ-RX32にスキャンしたいときには ACSH（アクシュ）設定



- ・イヤホン端子にイヤホンを接続します。
- ・▲（アップ） / ▼（ダウン） キーを同時に押しながら電源を入れます。
⇒ランプが緑色青色が交互点灯し、イヤホン（スピーカー）からしばらくすると「アクシュモードです」とアナウンスが鳴るので、それまで ▲/▼キーを押し続けます。
- ・「設定元となるトランシーバーを送信してください」とアナウンスされると、送信側：DJ-TX32を送信状態にします。
⇒数秒から最長2分程度要します。
- ・電波を検知すると「ピピッ」とアラート音が鳴り、ランプが青色点滅します。
- ・自動設定が完了すると「自動設定が完了しました」と鳴り、ランプが緑色点滅します。
- ・「ププッ」とアラート音が鳴り電源が切れ、再度電源が自動で入ると設定完了です。



設定がわからなくなったときには リセット（初期化）設定

- ・イヤホン端子にイヤホンを接続します。
- ・▲（アップ） / ▼（ダウン） キーとMultiキーを同時に押しながら電源を入れます。
⇒ランプが白色点灯します。
- ・「初期化しました」とアナウンスが鳴ると設定完了です。

